

ながしま 議会だより

Nagashima town Assembly News

No.52

6月定例会 〈H30.6.8～6.19〉
第2回臨時会 〈H30.7.6〉

総合運動公園整備
梅雨が明け、
急ピッチで工事が進みます

定例会・臨時会で決まったこと ②
町政を問う（一般質問） ⑤
2つの委員会で議案等審査 ⑩

34億9838万7千円追加 総額119億5268万円



↑獅子島中学校の老朽化したフェンスの状況を視察する建設経済文教常任委員会

平成30年第2回長島町議会定例会は、6月8日から19日までの12日間の会期で開かれました。

4月の町長選挙後に「肉付け予算」として編成された平成30年度の一般会計補正予算(34億9838万7千円追加、総額119億5268万円)や7つの特別会計補正予算、長島町子ども医療費助成条例の全部を改正する条例など議案12件を可決。

この他、議員の発議により長島町議会活性化特別委員会と長島町議会革新種苗調査特別委員会を設置。長島町議会革新種苗調査特別委員会委員の選任と選挙管理委員会委員および補充員を選挙して、陳情1件を採択しました。

また、7月6日には平成30年第2回臨時회가開かれ、副町長の選任および教育長の任命に同意した他、議案1件を可決しました。

平成30年度の一般会計予算に

平成30年度の一般会計補正予算のほか、国民健康保険、国民健康保険診療施設、簡易水道、農業集落排水、漁業集落環境整備、太陽光発電、観光施設の7特別会計補正予算を原案可決しました。

今回、計上された予算の主な事業は次のとおりです。

主な事業

| | |
|-----------------------------|-----------|
| サンセット長島ホテル解体と多目的広場造成工事費 | 97,062千円 |
| 山中地区の多目的広場造成工事費 | 20,000千円 |
| スマイルプラン事業費 | 100,000千円 |
| FR（ファーストレスポonder）隊結成に伴う経費等 | 4,306千円 |
| 耐震性貯水槽新設工事費（唐隈、蔵之元地区） | 10,772千円 |
| 東分遣所18GHz多重無線設備工事費 | 119,046千円 |
| 高規格救急自動車購入費 | 35,882千円 |
| 夢追い獅子島架橋基金積立金 | 100,000千円 |
| 自治公民館等チャレンジ提案事業補助金 | 15,000千円 |
| 夢追い元気集落活性化補助金 | 43,377千円 |
| 光ブロードバンド情報基盤整備費 | 175,000千円 |
| 長島映画製作費 | 31,836千円 |
| 空き家改修費補助金 | 11,990千円 |
| 子宝お祝い金 | 12,600千円 |
| 認定こども園・児童クラブ施設整備事業（風の杜子ども園） | 257,938千円 |
| 鷹巣診療所新築工事設計委託料 | 37,117千円 |
| 伊唐北漁港整備事業 | 103,000千円 |
| 東泉望・椿の湯改修工事費 | 43,000千円 |
| だんだん市場既存駐車場改修工事 | 7,945千円 |
| ぐるっとフラワーロード事業費 | 15,346千円 |
| 長島・ぐるっと一周緑化対策事業費 | 17,500千円 |
| 指江地区景観整備事業費 | 207,060千円 |
| 指江庁舎屋上防水改修工事費 | 24,128千円 |
| 上水道移行事業費 | 21,617千円 |
| 鳥獣被害対策実践事業費 | 23,093千円 |
| 産地パワーアップ事業費 | 89,400千円 |
| 片側地区モノレール敷設替 | 14,170千円 |
| 後畑地区ほ場整備に係る経費 | 102,800千円 |
| 町道指江川内線の整備 | 93,000千円 |
| 獅子島港（立石地区）浮棧橋の整備 | 170,000千円 |
| 学校フェンス取替工事（城川内小、平尾小、獅子島中） | 3,653千円 |
| 総合運動公園整備事業 | 162,125千円 |



改修されるだんだん市場駐車場



防水のため指江庁舎屋上を改修



モノレールの敷設替(片側地区)

定例会で決まったこと

条例

夢追いふるさと長島景観寄附条例の廃止

鹿児島県のかごしま応援寄附金市町村交付金の廃止に伴い、条例を廃止した。

夢追いふるさと長島景観基金条例の改正

夢追いふるさと長島景観寄附条例の廃止及び夢追いふるさと長島景観づくり等寄附実施要綱の制定に伴い、条例の一部を改正した。

町営住宅条例の改正

福ノ浦定住促進住宅の用途を廃止するため、条例の一部を改正した。

子ども医療費助成条例の改正

平成30年10月から、県の制度改正により乳幼児医療給付事業が開始されることに伴い、条例の全部を改正した。

選挙

選挙管理委員会委員と補充員の選挙

平成30年6月30日に任期満了となった長島町選挙管理委員会委員と補充員の選挙を行った。

当選人は次のとおり。

選挙管理委員会委員

木ノ上 勲（西）

瀬ノ口良信（城川内）

原口 哲彌（小坂）

大川 一成（川内）

補充員

第1順位 宮之原 誠（山門野中）

第2順位 飯尾和喜雄（藤之元）

第3順位 山下 伊助（浦底）

第4順位 濱田 健二（汐見）



臨時会で決まったこと

条例

副町長の定数を定める条例の改正

副町長の定数を2人から1人にするため、本条例の一部を改正した。

選任

副町長の選任に同意

長島町副町長の石塚政廣氏が平成30年7月5日に任期満了となったため、岩切豊氏（母良木）を副町長として選任することに同意した。

任命

教育長の任命に同意

長島町教育長の村田研史氏が平成30年5月20日に任期満了となり、不在となっていた教育長に、大浦慶子氏（鹿児島市）を任命することに同意した。



長島町教育長
大浦 慶子 (66)



長島町副町長
岩切 豊 (60)

一般質問

施策を問う

前田 穂 議員



今後の獅子島振興 対策は

前田議員 島民の方々

から、少子高齢化により、高齢化率は40%を超え、今後の生活が大変不安だとの声がある。町長には架橋実現のため一生懸命頑張って頂いていることは大変ありがたい。

しかし、橋の完成まで生きそうにない。そこで、獅子島に生まれ暮らして良かったと思

える対策を講じて欲しいとの意見があった。

そこで要望の強かった、①獅子島島民のフェリー代助成について、全額とは言わないが半額程度の助成はできないか。
②一周林道の拡幅工事及び舗装の修繕工事等
③獅子島架橋の見通しは。

以上の3点について町長に伺う。

町長 獅子島振興につ

いては特に意を決して、何かと島民の生活上と格差是正のため頑張る必要がある。

①獅子島島民のフェリー代助成について、現在、片側・諸浦間が平成26年10月から国庫補助航路に認定され、国・県の補助を頂き島民の生活航路の維持確保がなされている。車両運賃の助成は20%を継続したい。

その他産業の活性化

事業で魚介類・あおさ・甘夏等4品目の運賃等3分の2を補助事業で助成している。

今回、人の運賃も補助対象となるのでバス料金並の補助ができるための協議が6月25日に県庁である。話がまとまると10月1日から割引制度開始の見込みである。

②一周林道の拡幅工事及び舗装の修繕工事は指摘のとおりであるが、一級林道の幅員は

5mのため拡幅は難しい。舗装の補修は、特定離島ふるさとおこし推進事業やスマイルプラン事業で早急に対処したい。

③獅子島架橋の見通しは「伊唐の次は獅子島へ」を合言葉に、平成4年から20年間農道橋での建設を目指したが国・県の理解が得られなかった。

平成23年に町道橋による建設計画に切りかえ、総工事費400億円。地元負担金を28億円と算定して24年度から夢追い獅子島架橋基金を積立て、29年度で11億3千万円である。

今後においても地元熱意や基金の積み立て状況等を国・県に伝えながら、実現にこぎつけたい。

基金の見直しで新規基金の創設を

前田議員 平成28年3

月議会で見直しの質問をしたとき、町長は健全な財政の調和が必要であるが余分な財力を持つ必要もない。そこで、基金総額58億円のうち約21億円は見直しが可能である。基金運用研究会なるものを立ち上げ取り組みたいとの答弁だった。

しかし2年過ぎても始まらないので、①取組の状況と町長の考えは前と変わらぬのか。
②新しい基金の創設はできるのか町長に伺う。

町長

①その後検討委員会を立上げ新たな基金の創設を指示しているが前進していない状況である。私の考えは前と変わりはない。
②議員から提案頂いたスポーツ・観光文化振興基金等を含め、9月議会に条例化できるように早急に取り組んでいきたい。



↑獅子島島民の重要な交通手段となっているフェリー

上筋 陸雄 議員



環境条例の制定を

上筋議員 世界に通じる長島、観光長島を標榜する我が町。その素晴らしい景観と、恵まれた自然に抱かれた健康で豊かな暮らしを将来に渡り享受できる

「長島」を目指すため、「長島町環境基本条例」を制定する考えは。

町長 本町において、条例の制定が今必要なのかどうか、また基本理念や責務、施設などを検討する。議会で合意が得られるようにしたい。

公共交通システムの再構築の考えは

上筋議員 本町の主な移動手段は個人の自動車である。車を所有しない人、高齢のため運転できない人、社会の宝物である児童・生徒など、いわゆる交通弱者に自由な移動を担保する福祉バス・スクー

ルバスの充実など交通システムを構築する施策の構想は。

町長 昨年度はバス3路線に2134万1千円、乗合タクシーに31万2840円の補助金を支出して、必要最小

限の運行を行っている。また、毎年停留所の追加や変更を行い、町民の要望に沿った運行を行っている。

町に住民票がない人達にも防災無線装置の貸与を

上筋議員 多地域居住の時代、町内に住民票のない住民の増加が予想される。この人達への防災無線戸別受信機の貸与はできないか。

町長 住民票のない人

への貸与は認めていない。必要な場合は実費負担としてお願いしている。

公営電気事業を立ち上げる構想は

上筋議員 2023年以降、太陽光発電の電気の買取価格は大きく下落すると予想される。

町内で発電の電気を買い取り、運用する公営電気事業を立ち上げる構想は。



↑町防災無線放送戸別受信機

町長 電気事業を立ち上げるとなると地方公営企業法の適用を受け、特別会計での運営となる。

不安定な発電量と収益、消費者への安定供給システムの構築など考慮すれば、本町単独でできる業務ではない。

高齢者支援の充実を

上筋議員 政府は2020年までに、5歳児までの保育料を無償にする意向である。

我が町ではさらに一歩進んで、町内限定で使用できる「地域マネー」のようなものを発行できないか。それにより、年金生活者に月額約の食費程度を毎月支給し、高齢者の可処分所得の増加を目指す

高齢者支援の一層の充実と、町内経済循環の

向上を図っては。

町長 高齢者支援について、町ではきめ細やかな福祉のまちづくりを推進している。必要なサービスがあれば調査・研究していく。

総合運動公園に災害時避難所機能を

上筋議員 総合運動公園建設の必要性・緊急性を向上させるため、緊急時避難センター機能、原発事故に備えたシエルトの設置の考えは。

町長 町内に多数の避難所が指定されていることを考慮し、総合運動公園に避難所を整備する必要はない。シエルト設置も地方でできることではない。

林 誠治 議員



獅子島架橋実現を
目指す町長の決意
は

林議員

川添町長は常々「人は夢を持つと実現のために努力する。行動は必ず成果が出る」と言われていま

す。そこで、獅子島架橋の夢を実現するために、町長の現状認識を伺いたい。

町長

獅子島架橋は運動開始から25年以上経過している。今も夢、情熱、行動力は誰にも負けないと自負してい

な評価か。陳情等から受ける町長の感触はいかがか。

町長

基金造成の意義は、将来の財政負担や甑島架橋の次を目指し、町が想定する架橋の負担金相当額を準備していることを示すものである。

島民、町民の一体化を原動力として強いリーダーシップで「甑の次は獅子島」を目指す決意である。

夢追い獅子島架橋
基金に対する国・
県の評価、反応は

林議員

現在の架橋基金積立額は11億円を超える。貴重な町財源を長年眠らせるわけにはいかないが、事業採択のチャンスを押む優位性、可能性は膨らみつつあるのか。

また、基金造成について国・県はどのよう

獅子島架橋実現町
民総決起大会の実
施を

林議員

現在、建設中の甑島架橋は2020年（2年後）完成と聞く。

そこで、この機会に「甑の次は獅子島へ」の流れを引き寄せるために大きな火花を打ち上げる必要があると思う。

また、九州で唯一、半島化が可能な獅子島架橋の必要性・可能性を国・県の陳情等で訴えていく基金とした

国・県に大きなインパクトを与えるためにも、2020年に向け全町民挙げて獅子島架橋実現総決起大会を実施する考えはないか。

町長

他の離島架橋の進展状況を見ても、相当年数を要して実現していること、国・県の反応が今一つの状況で、町においても基金目標額の半分に満たないこと等を考えると、もう少し時間において実施したいと考える。

獅子島架橋実現の
経済効果対策等は

林議員

獅子島は離島ゆえに人口減少が激しい。獅子島架橋を推進する上で経済効果の確保が大きな障害になると考える。

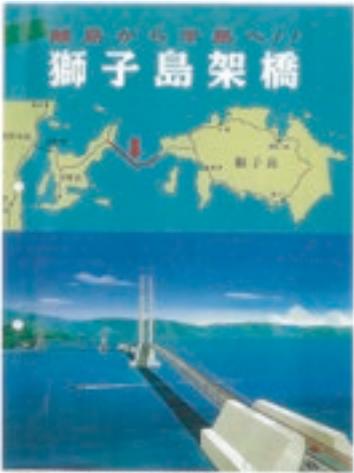
そこで提言として、獅子島で試験栽培中のバレイシヨ、アロエの他、阿久根市田代において県補助事業で大規模に植栽している「ヒサカキ」を耕地が少ない獅子島の産業に繋がられないか。経済効果を高める施

策が今後も最重要課題と考えるが、町長はどのような対策を描いているか。

町長

獅子島架橋の概算事業費は400億円、これにより相当額の経済効果が求められる。

一次産業の振興を基本とし、提言のあった施策の研究、歴史・文化を生かした映画製作イベントによる交流人口の増加等で獅子島経済を活性化させ、架橋の実現を目指す。



↑夢の獅子島架橋（平成6年にスタートした獅子島架橋建設促進期成会）



↑神事・神棚へ供える玉串などに使われるヒサカキの植栽（阿久根市田代）

小田 勝志 議員



空き家対策の危険 空家等解体撤去事 業を問う

小田議員 平成26年空家等対策の推進に関する特別措置法が施行され、市町村はその区域内で空き家対策の計画を定めることができると明記された。

これを踏まえ、今年



↑解体が望まれる空き家

町長 ①補助金交付要綱を4月1日より施行し、該当する物件に対し工事費の80%を補助するもの。
②今年度は4棟程度の予定である。
③空き家等解体補助金は364万6000円である。

の3月に長島町空き家対策計画が策定された。その中の危険空家等解体撤去事業の内容について問う。
①どのような制度か。
②年間、何棟解体される予定か。
③解体補助金の今年の金額は。

川床ふれあい広場の施設の拡充を

小田議員 花のない冬場に多くの来場者が訪れるブーゲンビリア園。

①今後ハウスの増設、広場全体を広げる考えはないか。
②施設にインターネット



↑ブーゲンビリアの丘を拠点とした川床ふれあい広場の整備が望まれる

ト等を使えるようにする考えはないか。

町長 昨年10月に長島ブーゲンビリアの丘が開園し、本年5月に入園者が1万人を超えた。

①開園して1年を経過しておらず、ハウスの拡張は今後年間を通し

て、来園者のアンケートも参考にしながら検討していく。

②交流人口の拡大のためにも必要性を感じる。光ブロードバンド事業は民設民営事業で実施する。

今年には電話局の鷹巣地区、2年目は指江地区、3年目は山門野地区、その後平尾、獅子島と計画している。負担金は6億3700万円と試算をしている。

入札参加における判定基準は

小田議員 建設工事全般の入札参加における指名基準について、

①長島町における指名判定基準はどのような基準か、区分の公表をされないか。
②石積み工事での指名基準はどのようにされるか。
③大陸ホテル拠点整備

事業石積み工事1億6000万円における工事の指名内容は。

町長 2年に1度各事業所から提出された資格審査申請書に基づき町で審査をしている。

①町独自の格付けについては経営規模等評価結果、総合評価点値に実績等を反映し総合判断する方法もあるが町の独自の格付けは行っていない。県の格付けを判定基準としている区分の公表については前向きにしたい。

②石積み品評会をこれまで3回実施し、その中で事業所10社を選定している。
③上位5社をAランク、下位5社をBランクとし、共同企業体(JV)方式で工区分けも国道側、ホテルの山側、加工センター側など4工区割で計画している。



観光について

汐見ポケットパークにベンチとトイレ新設を
古田議員 鹿児島百景の一つである上り浜の展望所には屋根付きのベンチがあり、利用者から大変喜ばれている。

また、阿久根から長島に入ると、指江の道の駅までの約12kmの間にトイレが一つもないが必ずや性を感ずる。そこで汐見のポケットパークにベンチとトイレ



↑汐見のポケットパーク

しを新設する考えはないか。

町長 汐見のポケットパークは平成21年度、鹿児島県魅力ある観光地づくり事業により設置した施設で、東シナ海の島々を眺めながらベンチに腰掛け、軽食

をとったり海をバックに写真撮影するなど、多くの観光客に利用されている。

昨年、長岡技術科学大学と各種連携協定を締結し、本町全体の景観づくりも再検討する計画である。それらについても検討したい。

サンセットの丘公園に遊歩道設置を

古田議員 サンセットの丘公園整備計画が現在進んでいる。

そこでホテル完成を見据え、指江の道駅から海岸線に沿って遊歩道を設置できないか。

町長 サンセットの丘公園の整備は、ホテルの跡地活用を含め、温泉施設、道の駅、遊歩道など新ホテル周辺を他に類のない長島の特性を生かした観光戦略の拠点として整備をしていきたい。

交通安全について

小浜〜平尾間の中央線の早急な修復を

古田議員 当区間には中央線が消え、見えにくい箇所が多い。正面衝突の事故がいつ起こってもおかしくない状態である。早急に修復できないか。

町長 当区間は県管理の県道長島宮之浦港線にある。県に確認をしたところ、町内の県道全体で600万円分の区画線設置しかできない。

昨年、県営5地区の単独要望をしており、今年度も継続して実施していただけるよう要望していきたい。

指江中央線に街路灯の設置を
古田議員 当道路は広くなり、子供達の通学路になっている。安全性を求める意味で早急

に設置できないか。

町長 指江中央線は農道であり、安定した農業経営の確立を目指すために整備を行ったものである。

土地改良事業での設置はできないが、コミュニティ助成事業での防犯灯設置を要望してもらいたい。

指江庁舎前のバス停留所の補修を

古田議員 横殴りの雨の時はびしょ濡れになる。風雨に対応できる補修はできないか。

町長 指江庁舎前のバス停留所は、県からの補助を受け、地域振興推進事業により整備をする計画である。

福祉について

訪問入浴サービスの継続を

古田議員 町長は施政方針のなかで、福祉面



↑訪問入浴サービス

では「高齢者の皆様が無心して暮らせる環境づくりを進めてまいります。」と述べられた。

しかし、7月末で訪問入浴サービスを取りやめるとの情報がある。必要とされる方がいる以上、継続すべきではないか。

町長 当事業は収支が厳しいこと、人材不足などの課題がある。町としては少人数でも利用者がある以上、事業廃止は住民一人ひとりを大切にすきめ細やかな福祉事業の低下になるので、社会福祉協議会と事業継続に向け協議する。

2つの委員会での議案等審査

2つの常任委員会で議案等を審査
各常任委員会の主な審議内容を紹介

総務民生常任委員会 委員長 林 誠治

▼総務課関係

問 サンセット長島の精算金1801万1千円の内容は。

答 閉館に伴い人件費や光熱水費等の精算赤字分の補償金である。

問 救急車が到着するまでの間、応急手当等を行う消防団組織（FR隊）の対象と、軽可搬ポンプの配備はどこか。

答 FR隊は離島が獅子島分団全員と、本島は希望者を募る予定。軽可搬ポンプは女性消防隊に配備する。

▼総合管理課関係

問 指江庁舎の屋上改修工事の内容は。

答 老朽化している部分1355㎡の張り替え修理を行い、長寿命化を図るものである。

▼地方創生課関係

問 長島の映画製作費が計上されているが、映画の公開後、DVDとして町民に配布できないか。

答 希望者の動向を確認して、今後、実行委員会で検討する。

▼企画財政課関係

問 公民館チャレンジ提案事業補助金は今後も継続するのか。

答 当事業は平成28年から開始し、今年度が最終年度となる。しか

し各公民館の提案内容も充実し、要望も多いことから今後も継続したい。

▼光プロードバンド

問 情報基盤整備事業で今回は鷹巣収容局管内の整備とあるが、諸浦地区は含まれるか。また、獅子島地区は計画されているのか。

答 諸浦地区は鷹巣収容局に含まれている。獅子島地区も計画しているが、実施年度は未定である。

▼平成29年度末の地方債の現在高と、それに対する地方交付税の算入額はいくらか。

答 地方債の現在高は156億9400万円

である。そのうち地方交付税算入額は111億8800万円で、約71%である。

▼町民保健課関係

問 今回、額縁入りの結婚証明書を発行する理由は。

答 末永く幸せな家庭を築いてもらうために、町職員の提案を採用したものである。

▼福祉事務所関係

問 昨年度まで鷹巣小学校で実施していた放課後児童健全育成事業を、本年度から本町公民館に変更した理由は。

答 鷹巣小学校の特別支援学級が増加し、放課後児童クラブが使う教室が不足したため。

▼平成30年度長島町国民健康保険診療施設特別会計補正予算

問 鷹巣診療所の新築

に伴う設計委託料が計上されているが、建築年度と面積等は。

答 今回実施設計を行い、早ければ来年度に着工予定である。

面積は新しい建築基準を採用し、現在の診療所より広く約2000㎡となる。

▼委員会所見

①本年度から本町公民館で鷹巣児童クラブが開設されているが、敷地が狭隘（きょうあい）である。また県道近くで車の往来が激しく、児童の安全が心配であることから場所を再考できないか。

②長生園玄閣「庇」設置工

事について、現在の建物とのマッチング、風雨対策から耐久性のある強固な木材を活用すべきとの意見であった。



↑鷹巣児童クラブが開設されている本町公民館

建設経済文教常任委員会 委員長 小田 勝志

▼教育総務課関係

問 学校トイレの洋式化工事の事業の完了時期は。

答 移転予定の国道側を石積みし、海から見たとき、石積みの城のイメージで工事を行う。

問 また、学校施設長寿命化計画について5年に1度の策定となっているのか。

答 移転予定の国道側を石積みし、海から見たとき、石積みの城のイメージで工事を行う。

問 学校のトイレの洋式化工事の事業の完了時期は。

答 移転予定の国道側を石積みし、海から見たとき、石積みの城のイメージで工事を行う。

▼景観推進課関係

問 大陸ホテル長島拠点整備事業の内容は。

答 地域振興推進事業であり、物件移転調査、物件移転、石積み工事である。

移転予定の国道側を石積みし、海から見たとき、石積みの城のイメージで工事を行う。

問 だんだん市場の指定管理について、決算書の審査等行政が監視する必要があるのか。

答 だんだん市場の指定管理については十分注意し、指導する。

問 だんだん市場の指定管理について、決算書の審査等行政が監視する必要があるのか。

答 だんだん市場の指定管理については十分注意し、指導する。

▼水産商工課関係

問 マイスター塾はインドのどこに誰が何人行くのか。

答 漁業後継者5名と職員1名が5泊する。

問 冷凍の白身魚フライに使用されるナマズ養殖の先進地であるインドを選定した。

答 具体的なことは今後検討していく。

▼農林課関係

問 産地。パワーアップ

答 事業の詳細な説明を。事業費は8億9400万円で、県が2分の1補助の4億4700万円、町が10分の1補助の8940万円である。

鉄骨平屋建て2538.7㎡で、バレイシヨを日量120トン選果できる選果機を導入するもので、中小企業へも補助ができる。

▼水道課関係

問 2020年4月から上水道移行であるが、それまでに補助事業は完成するのか。

答 当初の計画では、平成29年度から上水道へ移行計画であった。2年間延伸すること、100%まではいかないが本管はある程度整備可能である。

獅子島地区は簡易水道であり、2020年

度以降に整備していく計画である。

▼陳情

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制

度2分の1復元、複式学級解消をはかるため、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について」は、同趣旨の陳情は昨年度

もあり、複式学級の解消など、義務教育費予算は重要な課題であるとの意見があり、採択すべきものと決定した。



↑建設が進む大陸ホテル長島

議会のうごき

4月

3日 議会運営委員会

4日 北薩空港幹線道路整備促進期成会監査

5日 県町村議会議長会第1回理事会（鹿児島市）

10日 転入学校職員宣誓式

18日 長島港（口之福浦地区）竣工祝賀会

19日 阿久根地区消防組合例月現金出納検査（阿久根市）

20日 例月現金出納検査

23日 議員懇談会（全員協議会）

27日 平成30年第1回長島町議会臨時会

29日 獅子島招魂祭

5月

1日 水俣病犠牲者慰霊式（水俣市）

平成30年度長島町教育関係者・管理職合同歓迎会

6日 長島フェスタ閉会式

8日 県離島振興町村議会議長会総会（鹿児島市）

9日 県町村議会議長会臨時総会・議員研修会（鹿児島市）

10日 新議員研修会（鹿児島市）

16日 東消防分遣所新築工事に伴う安全祈願祭

18日 北薩空港幹線道路整備促進期成会総会（さつま町）

阿久根地区消防組合議会第1回臨時会（阿久根市）

広報特別委員会

21日 長島町商工会第11回通常総会

22日 出水地域開発促進協議会幹事会（長島町）

24日 第26回鹿児島いずみ農業協同組合総代会（出水市）

25日 例月現金出納検査

28日 阿久根地区消防組合例月現金出納検査（阿久根市）

28日～29日 全国町村議会議長・副議長研修会（東京都）

6月

4日 議会運営委員会

7日 北薩広域行政事務組合議会臨時会（出水市）

8日 第2回定例会開会（19日まで）

22日 例月現金出納検査

東町漁協第70回通常総会

28日 第1回議会活性化特別委員会

29日 北薩地区商工会連絡協議会総会交流会（長島町）

編集後記

梅雨末期の西日本豪雨、前線に台風7号と太平洋高気圧の張り出しが作用して、歴史的大雨となり、未曾有の被害を各地にもたらしました。

我が町も川の氾濫、崖崩れ等少なからぬ影響は受けましたが、幸いにも人の被災はありませんでした。

被災された方々の御心痛と御苦労を思い、一日も早い復旧・復興を、と願うばかりです。

近年の異常気象による自然の猛威、人知に計りがたく、避けられるものでもありません。夏本番、台風季節と続きます。

健康第一、荒天に対する準備怠りなく、秋の涼風と豊作の喜びを揃って迎えましょう。（上筋）

【発行責任者】

議長 林 義明

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 兒玉 誠

副委員長 上筋 睦雄

委員 二階堂 猛

小田 勝志

林 誠治

